



佐土原ロータリークラブ週報



ロータリーは
分かちあいの心

2007-2008 年度 R I テーマ

【ロータリー財団月間】

会 長：梶田 與之助 幹 事：郡司 武俊
 副 会 長：太田 忍 会報委員長：岩切 徳夫
 会 計：垂水 敏雄
 事 務 局：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
 携 帯：090-9596-6114 吉野由里子
 例 会 日：毎週水曜日
 例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL：0985-73-0109

第 999 回 平成 19 年 11 月 21 日 (水)

11月28日(水)・・・特別卓話「永富稔氏」
 12月5日→2日(日)・・・早朝例会に変更「大光寺にて」
 例会の欠席は必ずご連絡下さい(前日午前中迄に)

本日のプログラム

1. 点 鐘
- 2. ロータリーソング
「我らの生業」
3. 会 長 の 時 間
4. 幹 事 報 告
5. 出 席 報 告
- 6. 委 員 会 報 告
7. 1000 回 記 念 行 事
8. ハッピー BOX 披 露
9. 点 鐘

今回私が注連縄作りに参加したのは、注連縄を作る人達が高齢化の為に後継者不足で、どうしても引き継いで後輩に伝えなければならないという一心で参加したような訳です。

そもそも注連縄とは、神社や鳥居、ご神木、また神域や祭場などの周囲に張り巡らす縄のことで、注連縄を張ることに寄りその内が神聖、清浄な状態にあることを示しているのです。注連縄を目にするのは多くは神社の境内にありますが、現在開催されております大相撲九州場所の土俵入りの際にも横綱が紙垂を垂らした廻(まわし)を締めているのを見かけます。これは四股を踏む横綱が邪気を鎮めると考えられてきたためです。このように注連縄は邪気や災禍を避けるために用いられてきました。

第 998 回の記録 平成 19 年 10 月 14 日

★会長の時間 梶田 與之助 君
 皆様こんにちは、本日は第 999 回の例会です。ところで、皆様は注連縄(しめなわ)作り挑戦されたことがありますか？私、先日11月11日(日)愛宕神社秋祭りの準備ということで初めて注連縄作りの体験をして参りました。まず午前9時から稲わらの調整。特にわらはもち米の稲わらが最適だそうです。もちに粘りがあるように、丈夫で長持ちするからでしょうかね？

午後からいよいよ注連縄作りがスタートして、先輩から指導を受けながら子取りをしながら4名で約1時間30分ぐらいかかって4メートルほどの大注連縄が一つ完成しました。二つ目の大注連縄は、私と氏子総代の方と二人で、一般のわらと区別するために特に縄目を左ないにします。締め付け作業約1時間30分で汗をかきながらの完成。完成したときの喜びは口では表せないほどで、満足感にひたりました。

★幹事報告 郡司武俊 君

※中部分区会長・幹事会案内が来ました。
 日時：12月4日(火) 18:30～
 場所：旅館 小戸荘

※11月の財団月間実績報告書が来ています。
 12月7日(金)締め切りです。

※12月8日(土)開催されます3クラブ合同「チャリティーボーリング大会」出欠を取ります。多くの参加をお願いします。

※2008-2009年度役員名報告書式が届いています。12月31日締め切り。

★ 委員会報告 ★

※奉仕プロジェクト委員長 柳田光寛君
第30回宮崎県中部分区ライラが来年1月19日(土)～20日(日)に行われます。各クラブより3名以上の参加要請です推薦者リストの提出をお願いします。

※IM実行委員長 林 厚雄君
来年2月17日にサミットホールにて開催されますIM(インターシティー・ミーティング)の準備委員会を設立致しました。今回のテーマは「職業奉仕について」です。委員会は随時招集して開く予定です。

委員会名簿＝*水浦達博君*宮原建樹君*吉田康一郎君*中武幹雄君*押川貴佳君*日高宗範君*倉元光明君*日高邦孝君
IMはロータリーをよく知ってもらえる為の行事でも有りますので、特に入会して2年までの会員と一緒にロータリーを学びながら、準備をして行きたいと思っています。

★ 会員卓話 ★

岩切徳夫 君



最近の愛読書の紹介など盛り沢山の卓話を～

★ 岩切正司ガバナー補佐卓話の中から～
He profits most serves best の真意。

持続して繁栄し発展しているいくつかの企業に共通して見られる特徴を、サービスと名づけました。価格が安いことだけがサービスではなく店主や従業員の顧客への態度が気配り、商品や業務に対する責任、顧客が感じる満足感と公平感、こういったもの全てがサービスであり、サービスこそが企業の永続的発展と成功を保証する唯一の方法であることに気付いたのです。

事業上得た利益は、決して自分ひとりで得た利益では在りません。従業員、取引先下請け業者、顧客、同業者など、自分の事業と関係を持つ全ての人々のお陰で得たことを感謝し、その利益を適正にシェアする心を持って事業を営めば、必ず最高の利益が得られることを自分の職場で実証しその方法こそが正しいやり方であることを、地域全体の職業人に伝えて行かなければなりません。

☆ ハッピーBOX 報告 (2週分) ☆

- もうすぐ1000回例会になります。自分が成長しただろうか、自分に問うておるこの頃です。 「岩切正司」
- 田村年度ももう3分の1が終わりました。皆様にはありがとうございました。 「岩切正司」
- 婦人誕生日お祝いのお礼として 「柳田光寛」
- 婦人誕生日お祝いお礼として「岩切徳夫」
- 去年還暦から1年が経ちました。無理せず一日一日を大切に過ごしたいと思います。 「中武幹雄」
- ロータリアンの皆様からお祝いのエールを頂き感激しました。有難うございました。 「梶田規子」
- 町内で生を受けて69年になります。健康には十分注意してウオーキングに」励みたいと思います。 「梶田與之助」
- やっと孫が産まれておじいちゃんになりました。 「中武幹雄」
- 54回目の誕生日になります。有難うございました。 「荒武義博」

☆ 本日のビジター紹介 ☆

高鍋ロータリークラブより「谷回明三」会員



～ MEMO ～

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにして下さい・・・

出席状況 第995回 平成19年10月17日(水)

会員数	29名 (内免除2名)	欠席者数	4名
出席者数	25名	メイクアップ	1名
出席率	86.0%	修正出席率	89.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか